

重要取組シート

取組項目		安全・安心で質の高い教育・保育の提供
現状・課題		<p>【現状】</p> <p>わが国の少子化は急速に進行しており、国における保育施策の方向性としては、これまで待機児童問題への対応が主軸であったが、今後の人口減少社会においては、良質な保育を提供し続けることが大きな課題であり、多様な保育・子育て支援ニーズを地域全体で受け止められる環境の整備が必要と示されている。</p> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○今後も待機児童数ゼロを継続しながら良質な保育を提供するためには、質の高い保育人材を確保することが求められる。 ○近年、保育施設等を利用する医療的ケア児や特別支援児等の配慮を要することも増加の傾向にあり、安全・安心な集団保育を実施するための受入体制確保を行う必要がある。 ○登園時やプール活動中、給食時等において重大事故が全国各地で発生しており、保育現場におけるこどもの安全対策の強化が必要となっている。 ○継続的に就学前教育・保育施設に適切な運営支援を行い、教育・保育の質の維持・向上を図ることが求められている。
取組の内容		<ul style="list-style-type: none"> ○新卒者保育士等へ市独自の応援金を支給するほか、保育士養成施設や民間関係団体と連携した就職支援、公式 LINE アカウント等を活用した「さかい保育人材ポータルサイト」の積極的な周知による就職あっせんの活性化を図る。 ○新たな取組として、保育の仕事に関する相談窓口を設置するほか、若手保育士の交流会を開催することによって、就業継続のための支援を行う。 ○民間保育施設において、医療的ケア児や特別支援児等を受け入れるために必要な看護師や保育教諭等の職員加配に関する経費を引き続き補助する。 ○登園時などの繁忙時間帯やプール活動時など、保育の事故防止のために、一部の時間帯にスポット的に支援者を配置する場合の経費を引き続き補助する。 ○質の高い教育・保育を提供するため、こどもの人権に関する各種研修や巡回支援等を実施する。 ○認定こども園等における虐待の防止に向け、教育・保育等に関する様々な相談に応じつつ、関係法令を踏まえながら適切な指導・助言等を実施する。
スケジュール	前期 (～9月)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 保育士相談窓口の設置 (4～3月) <input type="checkbox"/> 保育士養成施設での就職フェアの開催 (5～6月予定) <input type="checkbox"/> 就学前教育・保育施設に向けた研修の開催 (5月～) <input type="checkbox"/> 特別支援保育に係る巡回支援 (5月～) <input type="checkbox"/> 就学前教育・保育施設の監査 (6～2月) <input type="checkbox"/> 若手保育士の交流会の開催 (7～8月)
	後期 (～3月)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 保育士確保施策の検証等 (10月～)

	次年度以降	<input type="checkbox"/> 保育士確保施策の継続実施 <input type="checkbox"/> 施設の監査、研修、巡回支援等の継続実施	
進捗の状況	前期 (～9月)		
	後期 (～3月)		
2030 堺市基本計画	該当する施策	3- (1) 妊娠から青年期まで切れ目のない子育て支援の充実	
	寄与するKPI	堺市は子育てしやすい都市だと思うと答えた保護者の割合 [現状値 : 62.3% (2024年度)]	目標値 (2030年度) 73.0%
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献するSDGsのゴール	ゴール番号 4	質の高い教育をみんなに
	寄与するKPI	—	目標値 (2030年度) —